

領内出張所 だより

第65号

平成27年10月15日発行

TEL 77-2001

E-mail ryonai@odaitown.jp



秋を感じる金木犀・・・小さな黄色の花を咲かせる金木犀、花言葉は「謙虚」その香りに比べて花が控えめである事からきています。

大井区で

「敬老の日のお祝い会」！開催

9月12日（土）大井区では、敬老の日のお楽しみ会が開かれました。

大井の女性有志の皆さんが、会場を準備、75歳以上の方を招きました。

お祝い会は今年で2年目、対象者の方は41名でした。

午前11時そろそろ皆さん集まり始めました。



会場は、秋の装いです。ススキや花が咲いている、大井の「ある場所」でした。そこで披露されたのが「やすき節」。

即興の寸劇あり、のど自慢ありで会場は多いに盛り上がりました。

やっぱり、息の合う皆さんです。

大いに笑い、参加してよかったと言われていました。

招かれた方、招いた方問わず楽しく笑いあっていました。

「練習していた時といっしょの事できない」と言いながら、役者さんたちも笑い顔が絶えませんでした。



カラオケの披露では「とても歌が好き」。そんな雰囲気の中、真剣に歌い聞き入っていました。

女性有志の皆さんは、少し前から準備、練習、リハーサルを重ねました。

少しの時間で、誰とも判らないくらいのお化粧で役者になりきり、笑いを取っていました。

去年は、「フラダンス」で盛り上げたとか。でも、今年も出ました「フラガール」健在でした。

楽しいひと時を過ごされました。

寒露・霜降の頃

二十四節気と七十二候 | 暦生活・コトバンク辞典 等より

10月8日（平成27年）寒露の日。秋分の日から数えて15日目に当たる。

秋の長雨が終わって秋が本格的に深まる頃、そして気温が日一日と下がり始めます。

野草に降りた露が、この季節の寒い大気によって霜になりそうな、そんな寒々とした、自然現象を表した言葉で表現しています。

■寒露の頃

二十四節気では10月8日～10月23日の頃が寒露（かんろ）です

このころになると、夜が長くなり、朝晩の冷え込みがきつくなりますが、空気が澄んだ秋晴れの頃です。10月25日は「十三夜」夜空の輝く月が見られる頃です。

■霜降の頃

10月も月末、霜降（そうこう）の頃になると、朝夕がとても冷え込みを増し北の地方では露が霜に代わり、冬が近づいてくるのを感じます。

■霜初降（しもはじめてふる） 初候

氷の結晶である、霜が降り始める頃で、昔早朝に庭や道沿いが霜で真っ白になっていることから、雨や雪のように空から降ってくると思われていました。

そのため、「霜は降りる」と言われています。



■霎時施（こさめときどきふる） 次候

ばらばらと通り雨のように雨が降り始める頃です。

雨が降ったかと思えば、すぐに青空が顔を見せます。

初時雨（はつしぐれ）、秋が深くなる頃に初めて降る雨のことです。

人々動物たちが冬の支度を始める合図だと言われます。

■楓蔦黄（もみじつたきばむ） 末候

葉が赤色に変わることを「紅葉」と呼び、もみじや蔦が色づいてくる頃です。

銀杏のように黄色に変わることを「黄葉」（おうよう）と言い、秋の山が紅葉することを「山粧う」（やまよそおう）と紅葉によって山が色づいてくる様子。風情のある言葉です。

■旬のもの

花…紫式部などが庭先で、紫の実と緑の葉が鮮やかです。花言葉は「上品」。

名の由来はあまりにも美しいことから、源氏物語の作者である「紫式部」の名前が付いたのでしょうか。

果物…ビタミンCを多く含み、風邪の予防になる柿。

寒くなると寒風のなか渋柿が吊るされる頃、冬の風物詩の一つです。

野菜…生姜。体を温めて免疫力を高める効果のある野菜として注目されています。

ジンジャーティなどにして、秋の夜長を過ごしてみたいはいかがでしょうか。

第5回 領内秋まつり

地域のみなさん「第5回領内秋まつり」開催します。

日時 平成27年11月1日(日)

午前11時30分から午後3時30分頃まで

場所 領内地域総合センター 大台町小滝151番地

内容 バザー・お餅つき・子供ゲーム・○×ゲーム・

手品・健康チェック・作品展示・消防署展示など

企画運営のスタッフのみなさまをご紹介します。

明豆区	宮口 晴司	天野 良英	久保 香里	東 直子
小滝・御棟区	松林 久郎	大西 豊	平野たけ子	岸 真由美
神滝区	吉村 雅之	宮口 満	吉村 文子	
滝谷区	古畑 壽一	地崎 政子	戸川 保子	
大井区	出口 正和	森野 哲也	森野 照美	出口とし子
南区	保田 正己	羽山 美文	小掠 弘治	保田 利博
唐櫃区	黒田 章	山口 末子	和田エリカ	
宮総代	大西 則也	領寿会	小掠 光樹	



活性化グループ

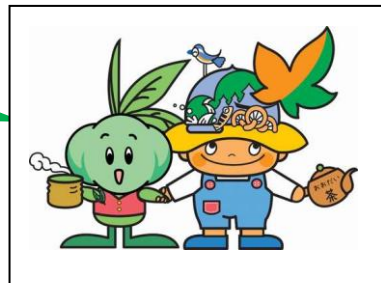
地崎 賢治	岸 良隆	中村 稔	松本 幸輝	久保 元伸	山下 晃
育成会	宮口 尚之	事務局	檜井 長弘	木下みのり	

作品出展募集・不用品募集をお願いいたします。

実行委員会では、今年も、ご自身・グループ活動で楽しく作られた作品、手芸品など募集します。

また、バザーも開催致します。各ご家庭から不用となった日用品(新品)食器・タオル等ご協力頂ける方は、10月23日(金)までに領内出張所までお届けください。

私たちも遊びに行き
ま〜す。みんなもきてね
(宮坊・チャミー)



「絵手紙教室」

お友達や、家族への手紙に絵という思いを添えて届けてみませんか？

毎月1回絵手紙愛好家が集り教室を開催します。

始めての方もぜひご参加ください。

道具がない方は、お貸しできます。

日時 11月10日(火)第2火曜

午後1時30分～3時まで

場所 領内地域総合センター

電話 77-2001

10月の作品(右)です。

お誕生日カードとしてお届けいたします。



インフルエンザの予防接種の時期がやってきた！！

10月に入り朝夕の肌寒さを感じるようになってきました。予防接種を受けましょう。

毎年秋から冬にかけて、カゼやインフルエンザが流行します。

予防接種を受けることで、「65歳以上の健常な高齢者について、約45%の発病を防止80%の死亡を阻止する効果があったとされています。(厚生労働省発表)」

大台町では高齢者・乳幼児の方の接種料金の一部を助成します。

(高齢者) 65歳以上の方・・・自己負担金：2,000円(実際は4,100円)。

(乳幼児) 生後6か月から小学校就学前までの方・・・1回につき1,000円の助成が受けられます。助成回数は、1人について2回までです。申請書(寮内出張所あり)に領収書を添付して提出してください。

☆一般的に効果が現れるのは約2週間後、効果が持続するのは約5か月間とされています。(申請書は、町ホームページからもダウンロード出来ます。)



あどがき

9月半ば、昴学園高校の生徒が「地域クリーン作戦」を実施、領内地域総合センター体育館の床拭き、ガラス拭きをしてくれました。その日の空は爽やかで、清々しくて生徒みなさんの笑顔の様でした。

秋、町の祭りが目白押しです。その中の「領内秋まつり」の準備が始まりました。実行委員会のみなさん、今年も、まつりを盛り上げて下さい！秋まつりには、みなさま誘い合わせの上、来て下さいね。

9月27日、28日の月で覧になりました？

中秋の名月きれいでした。10月25日が「13夜」夜空を見上げてみてね。(木下)



ボランティアの生徒さん